



## テーマ

Theme

SMAP活動 in 朽木中学校

## 学校・園名

School name

高島市立朽木中学校(全学年)

## 講師等

Lecturer etc.

循環型社会創造研究所えこら

## 実施日

Date

2017年6月21日

## 教科等

Subject etc.

総合

## 授業

Class



高島市立朽木中学校の全校生徒(41名)と、循環型社会創造研究所えこらの連携授業は、SMAP活動(しが心の冒険プロジェクト)を取り入れた仲間づくりをテーマに実施されました。

かかわりの少なかった他学年・同学年同士のつながりを深めていくことをねらいに、全校生徒が、お互いを知ったり、競ったり、協力したりするSMAP活動を体験していきました。

その中の一つ、思いや考えを伝え合う活動の「気持ちを伝えるリレー」では、二つのチームに分かれてどちらが早く気持ちを伝えていけるか競いました。言葉ではなく、表情やジェスチャーだけで、楽しい・哀しい・怒りの気持ちを表現し、次の人に伝えていきます。

1チーム20人でリレーしていく過程で感情の読み違いも出てきます。何回か挑戦していくうちに、同じチームの生徒同士、どうしたら早く伝わるか、話し合う姿も見られました。終盤には、皆で協力し合って、伝え切れた喜び、勝てた喜び、思いが伝わる喜び、感情の変化がはっきりと現れていました。

全校生徒がどの活動にも楽しく取り組み、多くの生徒が、仲間同士のつながりが深まったことを実感していました。

## 感想

Impression

## 生徒より Impression from Children

■みんなで協力して、心が一つになったと思います。全学年で協力してやることはめったになかったの、とても貴重な経験だったと思います。この授業で学んだことを日常生活の中でも生かしていけたらと思います。

■最初はどんな活動か想像がつかなかったけれど、やってみるととても楽しくて、今まであまりかかわりのなかった人とも活動をとおしてかかわり話すことができました。またやりたいと思いました。

■トランプゲームを使った活動が一番楽しかったです。少しの情報で仲間を見つけ出すのは難しかったし面白かったです。他の学年ともたくさん話し絆が深まったと思います。

## 学校より Impression from school

様々なSMAP活動をとおして、生徒たちが楽しんでいる姿がよかったです。全学年の結びつきを見ることができて学ぶことが多かったです。他学年間の結びつきを増やすためにも今回のような取組はよかったと思います。

## 講師より Impression from lecturer

感情を表現するゲームで、子どもたちが一所懸命、感情を伝えようとしている姿はとても美しかったです。ハンドクラップという全員が一つになる最後のゲームでは、不安がたくさんあったと思いますが、ピンチの時の反応や気軽に謝ること、どうやって一つになれるのか考えることを学んでもらったのではないかと思います。

～メッセージ～

ただ活動に参加するだけでもとてもいいと思いますが、その活動で自分が何を感じたか、何を学んだか、ぜひ考えていただきたいと思います。